

【保護者面接や保護者の状況について】

Q 1 保護者面接があるのはなぜですか。

文部科学省のクラリネットというホームページには、補習校の性格として「家庭は第二の教室、保護者は第二の担任」ということが明記されています。保護者の方の協力や家庭の支援がなければ、補習校での学習効果は期待できません。ご家庭では日本語環境を十分に確保していただくとともに、保護者の方には、宿題の確認や丸付け、学校や担任からの連絡の確認を行っていただくことが大切です。

以上のことから、[本校の学習活動に対して十分ご協力（家庭での日本語環境の確保、家庭学習の支援、保護者会活動への参加等）](#) いただけるかどうかを確認させていただくために保護者面接を行っています。

Q 2 保護者面接は、どこで、どのように行われますか。

児童生徒の面接や筆記試験を行っている同じ時間帯に、保護者も別室で面接を行います。所要時間は一家庭10分程度です。

Q 3 保護者面接には両親がそろって臨まないといけませんか。

近年はCOVID-19禍のため、保護者面接に参加する保護者は各家庭1名とさせていただいています。

Q 4 保護者会活動とは具体的にどのようなものですか。

行事ボランティアとして、集会会場の準備、入退場誘導、集会中でのお話し読み聞かせ、写真撮影、後片付け等、学校行事が円滑に進むよう多岐にわたってお手伝いいただいています。また、PA役員として行事ボランティアの募集や調整をお手伝いくださっている保護者の方もおられます。

※各行事の様子は本校ホームページの『[四季折々の行事](#)』をご参照ください。

本校の学校行事は保護者の方のご協力とご支援があってこそ、より充実した学習の時間となります。基本的にどのお手伝いも土曜日で子どもが補習校で学習している時間帯のもので、ご家庭にとって大きな負担にはなりません。また、本校の集会行事は保護者に公開していませんが、お手伝いしていただく保護者の方には参観が認められているので、保護者会活動を通して子どもの様子を知る良い機会でもあります。

Q 5 保護者面接の結果により不合格になることはありますか。

あります。面接の結果、本校が[保護者に求めている点](#)に対しご協力いただけないと判断された場合には、たとえ児童生徒の筆記試験及び個別面接の結果が良かったとしても入学が許可されないことをご了承ください。

Q 6 保護者面接に小さい子どもを同伴しても良いですか。

同伴する子どもの状態によっては面接に支障をきたす場合があるので、基本的にはご遠慮いただいています。

Q 7 入学するためには、保護者は日本人会に必ず入会しないといけないのでしょうか。

本校は、日本人会会員でなくても入学が可能です。

Q 8 保護者が日本人会会員である場合、子どもは優先的に入学できますか。

そうとは限りません。基本的に受入れの可否は、児童生徒の試験と保護者面接の結果を総合的に判断して決定します。

しかしながら、試験結果が僅差で判定に迷う場合には、日本人会会員が優先されることがあります。これは日本人会が本校の設立母体であるためですので、ご理解いただくと幸いです。

Q 9 保護者は、日本人会にはいつの時点までに入会したら良いでしょうか。

出願書類提出時点で日本人会会員証（仮会員期間中で会員証を受け取っていない場合は、日本人会からの『会員登録完了のお知らせ』メール）のコピー）が提出されている方を会員として扱います。会員であっても出願時に会員証の提出がない方は非会員として扱われますのでお気をつけください。

また、出願後に入会手続きをされても、入学判定及び入学金のお支払い金額は非会員扱いとなります。ご了承ください。

Q10 保護者である両親が日本人同士のほうが入学で優遇されますか。

そういうことはありません。日本語環境の確保や家庭学習の支援ができる態勢であることが大切です。

Q11 国際結婚の家庭です。面接に日本人である親が来られません。

1) 配偶者は日本人ではありませんが、日本語での意思疎通に問題はないので、保護者面接に臨んでもいいですか。

日本語に堪能な配偶者の方であれば、問題ありません。

2) 配偶者は日本語ができないので、通訳を同伴して保護者面接に臨んでもいいですか。

その時の状況やご事情により検討しますので、ご相談ください。